



今年、各種報道でソメイヨシノの倒木がたびたび取り上げられました。そのほとんどが植樹後六十年を経過した木が老朽化によって倒れたとのことでしたから、本校は特に問題ないものと思っていました。

しかし、この春、さくら階段に植えられた桜の一本で枝が折れる事案があり、職員が落下した枝により、危うくけがをするところでした。調べてみると、花の付かない枝はすでに老朽化している可能性があるとの記載があり、調べてみると、さくら階段に植えられた六本のソメイヨシノのうち、三本にその傾向が見られました。そこで、学校として、病気に強いと言われるジンダイアケボノへの植え替えを進めていくこととしました。

事業にかかる資金としては、「ローソン緑の募金」やゴルフ緑化促進会からの助成を利用します。さらに、今回、常東寿会ならびに常磐東寿クラブ連合会の皆様、大柳子供会の皆様より子供たちのために役立ててほしいと、多額のご寄付をいただきました。それらの費用にPTA会計からの費用を加え、事業を進めていきます。着工は秋の予定です。

来春にはリニューアルしたさらさら階段をお見せいただけるものと考えています。ぜひ、楽しみにしててください。



三十日(木)には、本年度第一回目の全校校外学習を計画しています。行先は竹島方面で、今年には竹島水族館の学芸員さんから川と海との関係や海洋プラスチック(マイクロプラスチック)による環境への影響などについてのお話を聞くこととしています。その後は水族館の見学、竹島の散策、常磐地域にゆかりのある海辺の文学記念館(旧常磐館)の見学も行います。学びの多い校外学習になることを期待しています。

また、今回は現地集合・現地解散ではありませんが、保護者の方も参加できるようにしました。先日、沖縄県で起きた校外学習での事故を受け、本校でも、安全に校外学習を実施するための手立てについて検討を重ねています。今回の校外学習はその様子を見ていただく機会と捉えています。お時間の許す方は奮ってご参加いただければ幸いです。

十八日(土)には授業参観とPTA総会、そして引き渡し訓練を行いました。授業参観では、学年が一つ上がり、新しい担任の先生と楽しげに授業に取り組む姿が見られました。特に、入学して間もない一年生が、おうちの方にいい姿を見てもらおうと頑張っている様子はとても印象的でした。その後の総会や訓練も含め、多くの保護者の方のご参加をいただきました。ありがとうございました。